



変異マウス共同開発同意書
(トランスジェニックマウスの開発)

甲 :
と
乙 : CDB動物資源開発室
は、

遺伝子名:

に関し、以下の通り変異マウスを共同開発することに同意する。

1. 甲は導入トランスジーンを構築し乙に提供する。
2. 原則として、乙は提供を受けたトランスジーンを約400個の受精卵子に注入してトランスジェニックマウスを作成し、3ヶ月以内に甲に提供する。但し、トランスジェニックマウスの同定は甲が行うものとし、甲は引き渡し通知から1ヶ月以内に同マウスを引き取らなければならない。
3. トランスジェニックマウスの引き渡しは甲が所属する機関の動物施設に行うものとする。提供するトランスジェニックマウスの微生物学的品質規格は乙の指定する規格により、甲は同施設へのトランスジェニックマウス受け入れを保証するものとする。
4. 甲はトランスジェニックマウスを同定し、その表現型解析に責任をもち、その第一報論文発表に際して乙を共著者とし、その発表には予め乙の同意を得ることとする。
5. 作成したトランスジェニックマウスを用いるすべての論文発表においては、当該トランスジェニックマウスを乙の指定する Acc. No.、および、URL (<http://www.cdb.riken.jp/arg/TG%20mutant%20mice%20list.html>) とともに記載することとする。
6. 甲はF1世代で当該トランスジェニックマウス (hemizygous) の一部 (雄) を、凍結保存のため乙に提供しなければならない。
7. 甲は、他機関の研究者との共同研究を含め、自らの研究のため当該トランスジェニックマウスを将来に渡って自由に使用し得る。しかし、当該トランスジェニックマウスの第三者への分与は乙によってなされるものとする。
8. 乙は、第一報の論文発表後、当該トランスジェニックマウスを理化学研究所バイオリソースセンター (以下BRC) の変異マウスバンクに寄託することとする。BRC寄託に際しては分与条件として、甲の指定する条件とともに、当該変異マウスを用いるすべての論文発表に際し Acc. No.、および、URL (<http://www.cdb.riken.jp/arg/TG%20mutant%20mice%20list.html>) とともに当該トランスジェニックマウスを記載し、4項による論文を引用することを義務づけることとする。またBRCよりの当該トランスジェニックマウス受領者には、当該トランスジェニックマウスを用いて発表した論文を甲ならびに乙に通知することを求めることとする。
9. トランスジェニックマウスの提供より3年を経ても甲による論文発表がなく、かつこれに対する合理的理由提示のない場合、乙は甲に承認を求めずに、当該トランスジェニックマウスを国内外の研究者に分与できることとする。この場合、甲は当該トランスジェニックマウスについて行った表現型解析に関する情報を、乙に提供しなければならないものとする。
10. 本共同開発にともなう甲による分担金の支払いについては、共同開発着手時に別途甲とオリエンタル酵母株式会社で支払い契約を結ぶこととする。
11. 当該トランスジェニックマウスについて特許権を取得し、あるいは営利の対象とする場合等は、甲と乙の合意に基づいてのみこれを行うことが出来るものとする。

平成 年 月 日

甲.

印

乙. 理化学研究所 発生・再生科学総合研究センター 動物資源開発室
室長 相澤 慎一 印